

■ 準グランプリ 「染みついている」

高橋来実（静岡デザイン専門学校）



静岡が染みついて落ちないんだよなあ。

私たちは

いつのまにか

金づぼはたいてしーあるように、

静しーと胸を覆いかくす癖のように、

でさーい。

私たちは

いつのまにか

愛の目覚めのように、

いつのまにか

好きな人の好きの味のように、

でさーい。

私たちは

私たちの服の裏底まで、

染みついて

もはや気づかぬ所まで、

私たちは

いつのまにか

水虫は、

じかんだちから

でさーい。

【作品コンセプト】

静岡 COLOR は、身近にたくさんあります。ありすぎてもはや気付くことができないくらい、あります。服に染みついたシミのように、私たちから“静岡”が落ちきることは絶対にないのだという意味を込めて制作しました。